

## 大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	17
2. 大学等名	阿南工業高等専門学校
3. テーマ	Ⅱ. 学修成果の可視化
4. 取組学部等名	創造技術工学科（平成26年度入学者から 機械コース、電気コース、情報コース、建設コース、化学コース） 機械工学科、電気電子工学科、制御情報工学科、建設システム工学科（平成25年度入学者まで）
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	（391.5文字）
<p>阿南高専は地域・産業界の要望に応え、平成26年度から4学科から1学科5コース制に改組した。一方、高専機構では教育の質保証を目的とし、必ず修得すべき学習事項としてモデルコアカリキュラムが示された。これらを背景に本事業では、学修到達目標の達成をめざして、ラーニング・ポートフォリオを活用した学修時間の確保と学修過程を成績評価に組み込むことで学生の自発的な学修動機づけにつなげる。また、社会から要望の強い社会人力、人間力の評価指標を独自に開発し、その獲得能力を可視化し学生が成長を客観的に把握し自身のキャリア形成につなげる。学生が知的かつ人間として総合的に成長できる仕組みを構築するものである。本事業は、これらを実現するためこれまで実践してきた校内教員のFD活動と学生調査IRをベースとして、新たな評価指標を導入して学修成果を可視化し教員と学生がともに能力を開発しながら教育改善を実現するものである</p>	